



一般社団法人 Tokyo Professional Engineer Inc

東京技術士会

PEIT Letter No. 11 (2013. 8. 15)

会長の
時流散歩

インフラを捨てる選択

会長 二宮 孝夫

国交省の推計では、インフラ 8 分野の維持・更新費用は今後 50 年間で 190 兆円という巨額になると言われている中で、先日は中央自動車道の笹子トンネルで天井板崩落事故が発生しました。2013 年 6 月 5 日のケンプラッツ(建築誌)では、「インフラを捨てる選択 再考“国土強靱化”」を掲載しており、一部引用させていただきます。厳しい財政状況にある国家予算で、今後こうした疲労したインフラへの大規模投資がどこまで持続できるかは不透明です。補修等の手当が出来ないままインフラでは、例えば橋を例にとると、落橋による車両・通行者の転落や、橋の下を通る道や川の利用者への災害を発生させます。こうしたリスクを回避するうえで、重要な視点の一つが思い切ってインフラを廃止・撤去するという選択肢である、と提言しています。実際には、合理的な維持管理保全を図る

うえで極めて有効な手段であるにも関わらず、ほとんど話題に上がらない、としています。人口減少が進む中で、“全国の長さ 15m 以上の道路橋一本を支える国民の数は、1990 年の 1044 人から 2030 年には 732 人”になり、財源が急減する見通しです。一方箱物インフラの“公立学校は、2002 年からの 10 年間で 4709 校が廃校になりましたが、その中の 62.9%は施設の新たな使い道を見出しています”。インフラを捨てる選択は避けて通れない課題ですが、当該インフラの経済効果に加えて、利用者へのアクセシビリティの確立が不可欠と思われます。これからの技術士には技術的な分析や設計のみならず、インフラ・製品の社会的・財務的存在価値を判断し、提言できる能力が求められているのではないのでしょうか。



お知らせ

東京技術士会(PEIT)のホームページをリニューアル

<http://peit.jp/>

一般社団法人 東京技術士会では、技術士集団としての内容と実績を知って頂き、よりお客さまのニーズに適切にお応えさせて頂くために、この度ホームページをリニューアルしました。

- お客さまの視点にたつて以下の構成となっています。
- ホーム: What's New など
 - 会社ご案内 ご挨拶、会社概要、運営、活躍する技術士
 - SIG&サービス
SIG&サービスメニュー概要、SIG&サービスメニュー一覧
 - 公開している資料
発刊物、業務実績、規則等、総会議事録
 - お問合わせ: お問合せについて、お問合せフォーム
 - 入会ご案内: 入会を希望される方、入会申請書フォーム
- * SIGは特定のテーマに関心のある技術士の専門家の集まりです。



お知らせと
カレンダー

▶東京技術士会に興味のあるお客様と業務相談のあるお客様

<http://peit.jp/> にアクセスしてください

▶会員向け定例会議情報: (毎回13:00~17:00港区生涯学習センター)。8月24日(水)、9月28日(水)、10月以降、第4水曜日が予定日です。皆様ご参集ください。

▶第5回定時総会 平成25年5月22日(水)

会員諸氏のご参加のもと、平成24年度の事業報告等について了承されました。また平成25年度事業計画・予算などが審議されました。本総会では理事の改選が行われ、二宮会長、平野、山根、木村各副会長が承認されました。

▶第28回理事会 平成25年7月24日(水)

渡辺理事の業務都合による退任が承認されました。これにともなう平成25年度の各委員会の体制をまとめます。

各委員会の所掌については理事会で継続審議することになりました。

役員区分	役員氏名
理事	二宮孝夫, 平野輝美, 山根幹大, 木村 稔, 三浦政美, 武田悦男, 渋谷貞雄, 二川真士, 進藤秀明, 永田一良, 小峰史郎, 北口良夫, 久保康弘, 林 英一
監事	深沢 潔

委員会名	委員長	副委員長	所 掌
総務委員会	渋谷貞雄	二川真士	理事会の決定を受けて次回報告します
財務委員会	平野輝美	進藤秀明	
事業委員会	北口良夫	武田悦男	
企画委員会	山根幹大	林 英一	
広報委員会	小峰史郎	奥田孝之	
HP委員会	木村 稔	永田一良	

CSC

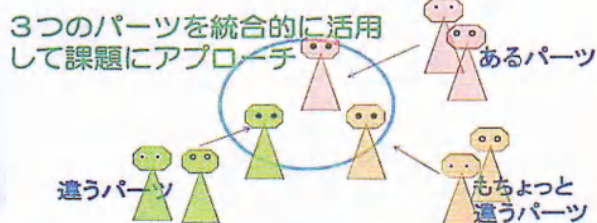
こども理科クラブ … 会員を募集中 永田一良(電気電子)

東京大学CoREFでは、三宅なほみ教授を中心に、新しい教育の方法が提唱され、注目を集めています。従来の教えこむ「受け身の教育」から、子どもが自分たちで自ら学ぶ「協調学習」である。協調学習は、次の3つの活動で構成されています。

- エキスパート活動(説明づくり)
 - ・「私には人に伝えたいことがある」状態を作る
- ジグソー活動(課題解決)
 - ・「意見を統合すれば答えが得られる」楽しさを実感
- クロストーク(協調吟味)
 - ・「私の考えは話し合っで良くなる」経験を積上げる

下の図では、3グループに分かれた「エキスパート活動」の後、「ジグソー活動」に移ろうとしています。

エキスパート ⇒ ジグソー



この「協調学習」に多くの技術士の仲間が集まり連携しています。当会では、東京地区で「協調学習」を展開するべく仲間を募集中です。



【サイエンスアゴラ】
2012.11.09&10
日立技術士会の
ブースに、CoREF
ロボ君も賛助出演



【科学の祭典
千葉大会】
2013.06.08
当会メンバーも
参加



【わくわく理科教育の会・例会】

毎月三宅先生を中心に東大本郷キャンパスにて開催

